

(別紙)

## アイコン一覧表目録

- 1 下記マークに、下記説明文記載のとおり説明文を付し、それらを下記のとおり「おすすめチェック」、「講座選びのポイント」、「〇得ポイント」という3つのカテゴリーに分類した一覧表

マーク	説明文
おすすめチェック	
駅前	駅出口から、徒歩5分以内にあります。
駐車場	駐車場があるため、車での通学ができます。
留代	留学に関する手続きを、代行してくれます。
留相	留学に関する相談やカウンセリングがあります。
シャワー	シャワー設備があります。
ロッカー	荷物や道具を置けるロッカーがあります。
説明会	入会、入学前にレッスン内容やコース内容などの説明を聞く事ができます。
休学	受講を続けることができなくなった場合、休学が可能な制度があります。
見学	入学、受講する前に見学ができます。
随時	入校、入学が随時受け付けされています。
入相談	入会の際に、コースなどの相談にのってくれます。
出張	スクール拠点以外で、出張して講義などをします。

抛振替	有料または無料で欠席してしまったレッスンを他の拠点で振替えてきます。
就相談	就職相談にのってくれるサービスがあります。
就対策	コースが終了した後に、就職を目的にしたコースがあります。
勉強会	資格取得対策などで、通常の授業以外で開催される授業があります。
レベル	受講前に個人のレベルにあったコース選択のための診断などがあります。
OB	卒業された方対象に、交流の場、活動の場があります。
イベ	受講者を対象にしたイベントが開催されます。
パー	受講生を対象にしたパーティーが開催されます。
自習室	有料、無料を問わず、受講者が利用できる自習室があります。
発表会	受講者を対象に、発表会の場があります。
新機種	授業で使用するパソコンなどが、新機種を用意しています。
展覧会	受講者の作品を対象に展示、展覧会の場があります。
談話室	受講者が利用できる談話室やくつろげるスペースがあります。
託児	託児施設があります。
月謝	受講料の支払いが月ごとになります。
チケ	受講料の支払いがチケット制になります。

分割	受講料を分けて支払うことが可能です。手数料，金利についての有無などは各スクールにて確認ください。
講座選びのポイント	
給付金	給付金が適用されます。
フリータイム制	時間や曜日に合わせて，自由に選択できます。
時間無制限	受講時間等に制限がないレッスンです。
予約制	前もってレッスンの予定を予約できます。
予約無OK	前もってレッスンの予約を取らなくても自由に受けることができます。
PM5時レッスン	午後5時からのレッスンです。
PM6時レッスン	午後6時からのレッスンです。
PM7時レッスン	午後7時からのレッスンです。
PM8時レッスン	午後8時からのレッスンです。
PM9時レッスン	午後9時からのレッスンです。
AM6時レッスン	午前6時からのレッスンです。
AM7時レッスン	午前7時からのレッスンです。

早朝レッスン	午前9時までに授業が終了するレッスンです。
24時間開講	24時間、講義やレッスンを行っています。
土日開講	土曜日、日曜日も開講しています。
担任制	講師の入れ替えがなく、決まった講師がつきます。
少人数制	1クラスの人数が、目安として2～5人くらいです。
マンツーマン	講師一人に対して受講生一人の形態です。
グループ制	1クラスが目安として10人くらいです。
ネット学習	インターネットを使っての学習ができます。
ライブ講座	ビデオや通信を使った講座だけでなく講師が実際に授業をしてくれます。
卒業制作有	卒業制作があります。
振替制度	予定していた受講日、受講時間の都合が悪くなった時に、他の日時に変更できます。
合格保証制度	試験の合否によって、次回の受講料割引など金銭的メリットが得られる制度です。
質問システム	電話やFAX、質問カードなどを使って、講師に質問ができます。
レンタル制度	道具や機材などを、有料または無料で貸し出しをしてくれます。
補講制度有	一度講義やレッスンを受けたところに対して、再度学習ができるシステムがあります。
実習制度	講義やレッスンに見合った現場に実際に行き、学ぶことができるシステムです。

学習相談	学習進度，上達進度，コース選択などの入学後のレッスンに関する相談にのってくれます。
初心者対象	まったく初めての方を対象としたコースです。
初級レベル	入門，初級レベルのコースです。
中級レベル	初級の後に進む中級レベルのコースです。
上級レベル	中級の後に進む上級レベルのコースです。
資格検定対策	コースが終了した後に，資格取得や検定合格を目的にしたコースがあります。
現役プロ講師	現在，現場の第一線で活躍しているプロの方に指導してもらえます。
日本人講師	講師が日本人です。
外国人講師	講師が外国人です。
1日体験	一日体験のコースがあります。
当日キャンセルOK	受講できなくなった時，当日のキャンセルが可能です。
男性歓迎	男性の方の受講も歓迎のレッスンです。
年配歓迎	年配の方の受講も歓迎のレッスンです。
ミセス歓迎	結婚されている方の受講も歓迎のレッスンです。
講師指名制	受講するレッスンの講師を指名することができます。

ペアレッスン	講師 1 人に対して、友達同士やカップルで受講できます。
🎁 ポイント	
¥1000 OFF	割引チケットを使えば、申し込み時の入学金，受講料が表示の金額より割引されます。
¥3000 OFF	
¥5000 OFF	
¥10000 OFF	
¥20000 OFF	
¥30000 OFF	
学割有り	学生さんを対象に割引が利きます。
材料・ 教材費無し	材料費，教材費はかかりません。
無料体験	入会，入学前に無料で体験ができます。
入学金無料	入学金が無料です。

- 2 下記マークに、下記説明文記載のとおり説明文を付し、それらを下記のとおり「通信講座情報アイコン」、「通信講座情報トクトクアイコン一覧」という2つのカテゴリーに分類した一覧表

アイコン	アイコンの説明
通信講座情報アイコン	
給付金制度	厚生労働省教育訓練給付制度の対象講座になります。
スクーリング	講座内に必須または任意で、実際にスクールに行き直接講義を受ける制度がある事を表します。
就職相談	受講中に就職に関する相談、カウンセリング、指導サービスなどがある事を表します。
休学制度	何らかの理由により、受講が続けられなくなった際に、一時的に受講を休止する事ができる制度がある事を表します。
OB特典	講座修了後も、会報誌の送付や材料が割引価格で購入できるなどのサービスが受けられる事を表します。
実習有り	講座中に実技講習が含まれている事を表します。
卒業制作	講義中に卒業制作が必須または、卒業制作を推奨しているコースを表します。
発表会有	受講生や卒業生による音楽やダンスの発表会を実施している事を表します。
展示展覧会有	受講生や卒業生による絵画やクラフトの作品の展示・展覧会を実施している事を表します。
イベント有	受講生や卒業生を対象としたイベント等がある事を表します。
説明会	受講前に、希望する講座・コースについての詳しい説明を受けられる事を表します。

会報発信	受講生に対して会報誌や関連情報のメールマガジンを配布するサービスがある事を表します。
終了後サービス	受講終了後も、添削期間延長、質問受付期間の延長等のサービスがある事を表します。
固定講師	終了するまで、1人の先生に添削、指導してもらう制度がある事を表します。
CD・テープ	講義やテキスト内容等が、CDやテープに収録されている事を表します。
資格検定対応	資格や検定試験を受講することを目的としたコースである事を表します。
電話質問	不明な点があった場合、電話で質問を受け付けてもらえる事を表します。
FAX質問	不明な点があった場合、FAXで質問を受け付けてもらえる事を表します。
メール質問	不明な点があった場合、メールで質問を受け付けてもらえる事を表します。
延長可能	受講期間が延長可能な事を表します。
学習相談	入学後のレッスンに関する相談やカウンセリングが可能な事を表します。
合格保証制度	資格・検定試験に不合格だった際、試験の合否により何らかのメリットを得られる制度がある事を表します。
卒業時資格取得	大学通信教育卒業時に資格が取得できる事を表します。



編入制度有	編入制度のある講座である事を表します。
分割・分納制	受講料を分けて支払うことが可能です。手数料などに関してはご確認ください。
試し体験	講座に入会する前に、一回目のテキストを見る事ができたり、テープなどの視聴ができます。
道具付	テキスト以外に道具が一式ついています。
1日体験	1日体験のコースがある事を表します。
割引購入	学習に必要な材料、道具、関連書籍などの購入時、割引が可能です。
入学相談	入会の際にコースなどの相談にのってもらえる事を表します。
見学OK	入会、受講する前に見学が出来る事を表します。
現役プロ講師	現在、現場の第一線で活躍しているプロの方に指導してもらえる事を表します。
月謝制	受講料が月ごとの支払いになる事を表します。
初心者対象	まったく初めての方を対象としたコースを表します。
ビデオ	講義内容や解説がビデオに収録されている事を表します。
卒業後支援	終了後に活躍をバックアップするシステムがある事を表します。

通信講座情報トクトクアイコン一覧	
¥1000 OFF	「VeeSchoolを見た！」と言えば申し込み時の入学金, 受講料を表示の金額より割引します。 但し, 提携校特典の割引と併用はできません。
¥3000 OFF	
¥5000 OFF	
¥10000 OFF	
¥20000 OFF	
¥30000 OFF	
学割有り	学生を対象に割引が利用できます。
材料・教材費無し	材料費・教材費はかかりません。
無料体験	入会・入学前に無料で体験できます。
入学金無料	入学金が無料です。

(別紙)

## 雑 誌 目 録

### 1 月刊誌「ヴィー スクール 東海版」の次の各号

名 称 ヴィー スクール 東海版  
発行 編集 株式会社プロトコーポレーション

- (1) 平成 14 年 10 月 1 日号 (第 1 巻第 1 号 通巻 1 号)  
発行日 平成 14 年 8 月 26 日
- (2) 平成 14 年 11 月 1 日号 (第 1 巻第 2 号 通巻 2 号)  
発行日 平成 14 年 9 月 26 日
- (3) 平成 14 年 12 月 1 日号 (第 1 巻第 3 号 通巻 3 号)  
発行日 平成 14 年 10 月 26 日
- (4) 平成 15 年 1 月 1 日号 (第 2 巻第 1 号 通巻 4 号)  
発行日 平成 14 年 11 月 26 日
- (5) 平成 15 年 2 月 1 日号 (第 2 巻第 2 号 通巻 5 号)  
発行日 平成 14 年 12 月 26 日
- (6) 平成 15 年 3 月 1 日号 (第 2 巻第 3 号 通巻 6 号)  
発行日 平成 15 年 1 月 25 日
- (7) 平成 15 年 4 月 1 日号 (第 2 巻第 4 号 通巻 7 号)  
発行日 平成 15 年 2 月 25 日
- (8) 平成 15 年 5 月 1 日号 (第 2 巻第 5 号 通巻 8 号)  
発行日 平成 15 年 3 月 25 日
- (9) 平成 15 年 6 月 1 日号 (第 2 巻第 6 号 通巻 9 号)  
発行日 平成 15 年 4 月 25 日
- (10) 平成 15 年 7 月 1 日号 (第 2 巻第 7 号 通巻 10 号)  
発行日 平成 15 年 5 月 25 日

- (11) 平成 15 年 8 月 1 日号 (第 2 卷第 8 号 通卷 11 号)  
発行日 平成 15 年 6 月 25 日
- (12) 平成 15 年 9 月 1 日号 (第 2 卷第 9 号 通卷 12 号)  
発行日 平成 15 年 7 月 25 日
- (13) 平成 15 年 10 月 1 日号 (第 2 卷第 10 号 通卷 13 号)  
発行日 平成 15 年 8 月 25 日
- (14) 平成 15 年 11 月 1 日号 (第 2 卷第 11 号 通卷 14 号)  
発行日 平成 15 年 9 月 25 日
- (15) 平成 15 年 12 月 1 日号 (第 2 卷第 12 号 通卷 15 号)  
発行日 平成 15 年 10 月 25 日
- (16) 平成 16 年 1 月 1 日号 (第 3 卷第 1 号 通卷 16 号)  
発行日 平成 15 年 11 月 25 日
- (17) 平成 16 年 2 月 1 日号 (第 3 卷第 2 号 通卷 17 号)  
発行日 平成 15 年 12 月 25 日
- (18) 平成 16 年 3 月 1 日号 (第 3 卷第 3 号 通卷 18 号)  
発行日 平成 16 年 1 月 25 日
- (19) 平成 16 年 4 月 1 日号 (第 3 卷第 4 号 通卷 19 号)  
発行日 平成 16 年 2 月 25 日
- (20) 平成 16 年 5 月 1 日号 (第 3 卷第 5 号 通卷 20 号)  
発行日 平成 16 年 3 月 25 日
- (21) 平成 16 年 6 月 1 日号 (第 3 卷第 6 号 通卷 21 号)  
発行日 平成 16 年 4 月 25 日
- (22) 平成 16 年 7 月 1 日号 (第 3 卷第 7 号 通卷 22 号)  
発行日 平成 16 年 5 月 25 日
- (23) 平成 16 年 8 月 1 日号 (第 3 卷第 8 号 通卷 23 号)  
発行日 平成 16 年 6 月 25 日

(24) 平成16年9月1日号(第3巻第8号 通巻24号)

発行日 平成16年7月25日

2 月刊誌「ヴィー スクール 首都圏版」の次の各号

名 称 ヴィー スクール 首都圏版

発行 編集 株式会社プロトコーポレーション

(1) 平成15年3月1日号(第1巻第1号 通巻1号)

発行日 平成15年1月25日

(2) 平成15年4月1日号(第1巻第2号 通巻2号)

発行日 平成15年2月25日

(3) 平成15年5月1日号(第1巻第3号 通巻3号)

発行日 平成15年3月25日

(4) 平成15年6月1日号(第1巻第4号 通巻4号)

発行日 平成15年4月25日

(5) 平成15年7月1日号(第1巻第5号 通巻5号)

発行日 平成15年5月25日

(6) 平成15年8月1日号(第1巻第6号 通巻6号)

発行日 平成15年6月25日

(7) 平成15年9月1日号(第1巻第7号 通巻7号)

発行日 平成15年7月25日

(8) 平成15年10月1日号(第1巻第8号 通巻8号)

発行日 平成15年8月25日

(9) 平成15年11月1日号(第1巻第9号 通巻9号)

発行日 平成15年9月25日

(10) 平成15年12月1日号(第1巻第10号 通巻10号)

発行日 平成15年10月25日

- (11) 平成16年1月1日号 (第2巻第1号 通巻11号)  
発行日 平成15年11月25日
- (12) 平成16年2月1日号 (第2巻第2号 通巻12号)  
発行日 平成15年12月25日
- (13) 平成16年3月1日号 (第2巻第3号 通巻13号)  
発行日 平成16年1月25日
- (14) 平成16年4月1日号 (第2巻第4号 通巻14号)  
発行日 平成16年2月25日
- (15) 平成16年5月1日号 (第2巻第5号 通巻15号)  
発行日 平成16年3月25日
- (16) 平成16年6月1日号 (第2巻第6号 通巻16号)  
発行日 平成16年4月25日
- (17) 平成16年7月1日号 (第2巻第7号 通巻17号)  
発行日 平成16年5月25日
- (18) 平成16年8月1日号 (第2巻第8号 通巻18号)  
発行日 平成16年6月25日
- (19) 平成16年9月1日号 (第2巻第9号 通巻19号)  
発行日 平成16年7月25日

3 月刊誌「ヴィー スクール 関西版」の次の各号

名 称 ヴィー・スクール 関西版  
発行 編集 株式会社プロトコーポレーション

- (1) 平成15年3月1日号 (第1巻第1号 通巻1号)  
発行日 平成15年1月25日
- (2) 平成15年4月1日号 (第1巻第2号 通巻2号)  
発行日 平成15年2月25日

- (3) 平成15年5月1日号 (第1卷第3号 通卷3号)  
発行日 平成15年3月25日
- (4) 平成15年6月1日号 (第1卷第4号 通卷4号)  
発行日 平成15年4月25日
- (5) 平成15年7月1日号 (第1卷第5号 通卷5号)  
発行日 平成15年5月25日
- (6) 平成15年8月1日号 (第1卷第6号 通卷6号)  
発行日 平成15年6月25日
- (7) 平成15年9月1日号 (第1卷第7号 通卷7号)  
発行日 平成15年7月25日
- (8) 平成15年10月1日号 (第1卷第8号 通卷8号)  
発行日 平成15年8月25日
- (9) 平成15年11月1日号 (第1卷第9号 通卷9号)  
発行日 平成15年9月25日
- (10) 平成15年12月1日号 (第1卷第10号 通卷10号)  
発行日 平成15年10月25日
- (11) 平成16年1月1日号 (第2卷第1号 通卷11号)  
発行日 平成15年11月25日
- (12) 平成16年2月1日号 (第2卷第2号 通卷12号)  
発行日 平成15年12月25日
- (13) 平成16年3月1日号 (第2卷第3号 通卷13号)  
発行日 平成16年1月25日
- (14) 平成16年4月1日号 (第2卷第4号 通卷14号)  
発行日 平成16年2月25日
- (15) 平成16年5月1日号 (第2卷第5号 通卷15号)  
発行日 平成16年3月25日

- (16) 平成16年6月1日号 (第2卷第6号 通卷16号)  
発行日 平成16年4月25日
- (17) 平成16年7月1日号 (第2卷第7号 通卷17号)  
発行日 平成16年5月25日
- (18) 平成16年8月1日号 (第2卷第8号 通卷18号)  
発行日 平成16年6月25日
- (19) 平成16年9月1日号 (第2卷第9号 通卷19号)  
発行日 平成16年7月25日



(別紙)

原告通信アイコン一覧表 (ケイコとマナブ 2002年6月号に掲載)

講座選びの前におさえておこう!

# マークの見方

## 特長アイコン

前ページの①に掲載されているマークです。このマークが表示されている講座・コース独自の特長・メリットを表しています。受講に関する制度やフォローシステムなどが中心です。

- ①** 必須または任意で、実際にスクールに行くって直接授業も受ける制度です。
- ②** 受講に関する相談・就職指導、カウンセリングサービスを行っています。
- ③** 受講が終了しなくなった時に、一時的に休学できる制度です。
- ④** 講座を修了した後も、会報誌の送付や教材が割引価格で購入できるなどの特長・メリットがあります。
- ⑤** 授業に実技実習が含まれています。
- ⑥** 卒業制作がカリキュラムに含まれている、または卒業制作を推奨しているコースです。
- ⑦** 音楽やダンスのスクールで、受講生による発表会を実施している場合、このマークがついています。
- ⑧** 絵画やクラフトのスクールで、受講生・修了生の作品を展示する機会を設けています。
- ⑨** 受講生を対象にした各種イベントがあります。
- ⑩** 無休体験 入会前に、授業を無料で体験できます。
- ⑪** 説明会 入会前に、希望する講座・コースについての説明を受けられます。
- ⑫** 法月メール 受講生に対して会報誌やメールマガジンを配布してくれるサービスです。
- ⑬** アダプティビティ 講座修了後も、添削期間延長、質問受付期間延長などのサービスを受けられます。
- ⑭** 担任制 講座が終了するまで、1人の先生に添削または指導してもらつ制度です。
- ⑮** CDテープ スクールと同じような講義やテキスト内容が、CDやテープに収録されています。
- ⑯** ビデオ スクールと同じような講義がビデオに収録されており、自宅視聴できます。
- ⑰** 価格特約制 コース入会時に、資格・検定試験を受験することを目的としたコースにこのマークがついています。
- ⑱** 電話質問 受講中にわからないことがあった場合、電話で質問を受け付けてもらえます。
- ⑲** FAX質問 受講中にわからないことがあった場合、FAXで質問を受け付けてもらえます。
- ⑳** メール質問 受講中にわからないことがあった場合、メールで質問を受け付けてもらえます。
- ㉑** 期間延長 受講期間を延長することができます。
- ㉒** 学習相談 学習進度、受講進度、コース選択などの入学後のレッスンに関する相談・カウンセリングシステムです。
- ㉓** 復習保証 受講生が資格・検定試験に不合格だった場合に、次回受験割引など、試験の合格により金銭的メリットを得られる制度です。資格系の講座でよく見られます。
- ㉔** 取得可能資格 大学通信教育のコース卒業時に資格が取得できます。取得可能資格については、各大学に必ずご確認ください。
- ㉕** 編入制のあるコースにはこのマークがついています。編入制の詳細については、各大学に必ずご確認ください。

## 情報アイコン

前ページの②に掲載されているマークです。このマークが表示されている講座の受講料の支払い方法や割引に関する特長・メリットを表しています。

- ①** 10000円以上
- ②** 30000円以上
- ③** 50000円以上
- ④** 100000円以上
- ⑤** 一括払い 一括で支払います。手数料や金利がかかります。詳細は各スクールに必ずご確認ください。
- ⑥** 分割 受講料を分けて支払います。手数料や金利がかかります。詳細は各スクールに必ずご確認ください。
- ⑦** 一括購入 学習に必要な道具・教材、関連書籍などの割引購入が可能です。
- ⑧** 租賃方式 テキスト以外に道具一式ついており、教材が到着した日からすぐに受講が開始できます。
- ⑨** 一括払い 学生割引が利く講座です。
- ⑩** 分割 受講料を分けて支払います。手数料や金利がかかります。詳細は各スクールに必ずご確認ください。
- ⑪** 一括払い 講座に入会して始める前に、1日目のテキストが見えたりテープの視聴ができます。

知らなかった!始める前に知っておくと便利! 通信講座の最新事情